

小坪小学校区住民自治協議会 10月代表者会議

日時：平成28年10月29日（土）午前9時30分～午前11時40分

場所：小坪コミュニティセンター 学習室

市出席者：坂本、宗像 市民協働課 細野

住民自治協議会 役員：三原、吉田、有馬、大崎、赤羽、一柳、元田、渡辺、志村

団体：小坪区会（代理）、亀が岡自治会、一ノ沢自治会、ライオンズマンション逗子披露山公園、逗子南ヶ丘自治会、光明寺団地自治会、亀ヶ岡東自治会、小坪ハイツ管理組合、披露山庭園住宅管理組合法人、披露山町内会、小坪小学校地区避難所運営委員会（代理）、小坪体育協会、小坪交番連絡協議会（代理）、小坪小学校地域支援本部（代理）、小坪地区青少年健全育成推進会（代理）、小坪大谷戸会館運営協議会、亀が岡防災防犯会、ご近所サロン子大谷戸代表、ズシッブ連合会小坪ブロック、西部地区民生委員児童委員協議会
オブザーバー：逗子市社会福祉協議会

概要 （司会：一柳氏）

はじめに

- ・出席者、委任状提出者、合計20。規約21条により本会は成立。
- ・配布資料の確認

小坪コミュニティセンターより

別添「小坪コミセンであそぼう！12月号」紹介

光明寺団地 防災部長 鈴木氏より

別添、「光明寺団地」及び「南ヶ丘」に至る、「取付道路の整備」に関する要望書（鈴木）4月から光明寺団地の防災部長になった。4月に、防災課より防災備品の希望調査があり、チェーンソーなどを要望している。

しかし、道路が鎌倉市立第一中学校側とセブンイレブン側の2本しかなく、旧市営住宅のところは敷地が1筆で、「道路」ではなく「敷地の一部を通行している」だけなので、防災面からも、用地購入の必要のないこの土地を道路にしてはどうか。

防災用道路として、残地は防災公園とし、防災面で国庫を使えば市費の持ち出しも少なくなる。鎌倉では、国庫補助を用いて、井戸も掘った。

都市整備課では測量が終わった段階であり、今後管財課に移管する予定。こうなると公売にかけられる可能性もある。

企画課にも、土地利用の構想があるだろうから、アプローチが必要。

有馬) 亀ヶ岡東でも市営住宅用地の売却の話があったが、市と市議会へ要望を出して、
泉(湧水)と防災倉庫の用地が残った。要望は、継続審議になり、埒が明かなか
った。市と市議会両方へのアプローチが必要である。

鈴木) そのような要望を出すときは、新聞社を呼んだ方が良い。相対で行わない。

体育協会 東) 議会陳情及び請願書の両方を出すのが望ましい。

三原) 住民自治協議会として、本件の要望を提出することによろしいか。

→ 了承

議案1及び2 地域と自治体のワークショップ

別添「地域と行政の合同ワークショップ」による説明

一柳) 12/17の代表者会議と12/18のワークショップと続くので17日の代表者会議は
18日に合わせる。食事も兼ねてワークショップを開催するとチラシにあるのに、
食事代を取ると裏面に小さい文字である。市に出すよう要望しているが、仮に市
で出ない場合、自主財源で出す予定なので、各自治会3名程度は大丈夫である。
会場の準備も必要なので、11月末までに一柳氏まで出席報告を。

別添「認知症サポーター養成講座」による説明

一柳) 住民協が主催となって、11/12に講座を開催することとなった。受講者にはオレ
ンジリングも配布されるので、ぜひ周知してもらいたい。

議案3 各部会の活動報告

別添「小坪小学校区住民自治協議会の28年度活動方針」の資料を用いて報告

元田) 防災部会では、わんわんパトロールを再編予定。これまで、腕章を配って終わ
りだけなので、パトロール中に気付いたこと(「?」と思ったことや、「どうかし
なければ」と思ったことなど)を吸い上げる仕組みづくり、例えば地域を4ブロ
ックに分けてリーダーをおくなど、費用の問題もあるので、今年度中に何とか制
度を作りあげたい。毎朝、何百人も人が街中を歩いているのを活用したい。

亀ヶ岡東) 先々週、会員のお宅に、空き巣が入った。窓を割られただけで何も取られ
なかった。自宅で妻とは、数日前から不審なバイクを見かけた話をしていた。
地域で人数がいれば、その者に声かけするなどできるが、ひとりの時は警察にな
ってしまい、「警察に言うなら・・・」という気持ちを考えると、このような、声を
吸い上げる仕組みづくりがあると望ましい。

吉田) 防災部会について、資料を読上げ。

赤羽) ごみ問題対策部会で資料を作成したので、回覧板や地域にあわせて加工して掲
示されたい。

元田) 活性化・繁栄化部会では、空き家・空き地・空き店舗のアンケートを実施する
ので11/26の代表者会議に持参されたい。(空き家の定義について質問があり、具

体的な数を知りたいのではなく地域での問題を知りたいとの回答があった)

元田) まちづくりネットワーク会議に参加した。市は総合計画に基づいて8年間の実施計画を作っている。総合計画の下に、基幹計画があり、この下に各個別計画があり、この個別計画の審議会の委員が集まった会議で、ここからの意見を横断的に見たときに住民協への意見もあるのではないかと出席した次第である。また、この中で、市長に質問をしたところ、要綱に沿った運営がなされていると回答を得た。

一柳) ふれあい部会では、のぼり旗の配布数を自治会ごとに希望数を集めている。この限りでは、必要ないという自治会もある。11/5の小坪小まつりで青パト展示を行う。住民協の予算で、集まった子どもたちにお菓子を配りたい。

三原) 小坪まつり(小坪区会主催)の子ども広場で400人近くの子どもが集まった。ズシップのもちつき大会もあり、小坪小地域に広がりのある既存の事業に助成していくとふれあい部会に位置付けているので予算が支出できる。年度計画にも位置づけている。

今度の地域と行政のワークショップでは、市は参加者に弁当を出してくれない。

体育協会) 参加者が自分でお金を出した方が、気持ちが良い。

南ヶ丘 西頭) ミニバスの部会長を、8月発足から受けている。公共交通か交通弱者支援か、後者で進める方向。市民協働課細野さんの紹介で、近場のハイランド自治会を見学し、ヒアリングできた。NPOとの交流などもできた。コンセプト作りを進めていきたいと考えているため、情報収集中。(資料参照)

社会福祉協議会) 「さくら貝」のパンフレットにより、赤い羽根、年末助け合い、福祉教育セミナーの紹介。先ほどの話に関しては、福祉有償運送もある。

わかな) 県内を6ブロックに分けた、この地域の福祉有償運送の委員を行っており、市では社会福祉課が所管している。

細野) 11/13に自治会町内会意見交換会があり、その中でも意見交換会を予定している

三原) 自治協議会にはその案内がない。

細野) 協議会と意見交換会は対象としている構成員が異なるので、現在はお案内していません。

意見交換

南ヶ丘) 社会福祉法人で剰余金が出た場合、地域に貢献するような法律ができるらしいが市内の社会福祉法人の財務状況を市は把握しているのか。

坂本) ・剰余金が出た場合に地域貢献をするような法律が施行されるのか

・剰余金が出た場合に具体的な使い道があるのか

・市が社会福祉法人の財務状況を把握できているのか

を確認し、後日回答することとした

社会福祉協議会) 施設をもっているところは、営繕のために内部留保がある。いわゆる

バランスシートである。社会福祉協議会は、今年度、マイナス予算から出発した。

亀ヶ岡東) 営利団体に、自治会町内会長の住所氏名連絡先を出さないで欲しい。司法書士から相続セミナーを自治会でやらせてほしい連絡があったが、営利に協力する気はない。

細野) 真摯に受け止めて対応したい。

ズシッ 菊池) 通行止めのトンネル近くの弾薬庫のあったあたりの木が道路に覆いかぶさっている。通行止めのうちに対応したほうがよい。

坂本) 後ほど、小坪区会の方にご案内いただいて、現地を確認したい。

披露山町内会 宮崎) 10月からのごみと資源物の収集カレンダーが40世帯あまり配布されなかった。直接、市にもらいに行き対応したが、配布委託業者が安かろう悪かろうでは、困る。

有馬) 亀ヶ岡でも、異なるエリアのカレンダーが配布された。

坂本) 所管に状況を伝える。

ライオンズマンション逗子披露山自治会) 防災無線が聞き取りづらいのが、未だ改善されないなかで、本日配布された、青色の紙は良い。電話番号だけでなく、防災メールの登録方法やホームページのアドレスまで記載してほしい。

三原) この紙は、市の防災訓練で配布されたもので、防災課からの残部をもらってきたものである。防災課に記載するように依頼する。

おわりに

三原) この場で意見を言って、良くなればよいと考えている。

以上

■担当課への確認事項■

- ①南ヶ丘の防災公園の設置について (防災課) P. 1
- ②「地域と行政の合同ワークショップ」における昼食の取扱について (市民協働課) P. 2
- ③自治会町内会意見交換会の住民協としての出席について (市民協働課) P. 3
- ④社会福祉法人の余剰金にかかる市内の状況について (社会福祉課) P. 3-4
- ⑤逗子マリーナ6号棟前の木の伐採及び草刈りについて (都市整備課) P. 4
- ⑥防災無線の案内チラシについて (防災課) P. 4